

# 製造業の最先端大田区から 品質第一、人財第一 「世界に通じる加工屋」をめざす

東ペ化工

東ペ化工(大田区城南島、佐渡谷修治社長、03・5755・6601)は、昭和28年に個人事業から「東京ベイクライト商会」の社名で創業し、日本を支えるものづくり企業として70余年、プラスチック機械加工および成型加工、精密金属加工を主業としてきた。半導



作業現場

体試験装置部品・通信機器部品・医療用機械部品など広範囲にわたる部品加工を得意としており、マシニング加工技術を駆使した多品種小ロットにも対応している。

同社工場では「部材入荷↓部材加工↓部品加工↓検査↓出荷」の工程を各セクターに分けて行い、最短で即日、最長でも2週間程度で出荷が可能。特に近年は、競合他社との差別化のため、納期の短縮を図っている。「地球環境を守り、社員の幸福を一番に考える。会社は利潤を上げ、社会に貢献する」を企業理念に、平成16年ISO14001、平成18年にISO9001を認定取得した。



平成19年度の大田区優工場総合部門にも認定され、品質管理、環境へのマネジメント、そして人財教育が徹底されている。

「業績不振から、日本の大手メーカーが急速に進めている生産拠点の海外移転の影響は大きく、中小企業の現状は非常に厳しい。既存の市場に囚われず、新たな分野へチャレンジしなければ生き残れない。さらなる海外移転に悩まされるだろう従来の量産勝負の市場ではなく、医療機器や光学機器など高品質・高付加価値が求められる市場をターゲットに営業活動を行うべきである。当社を含め、日本の中小企業は世界一だ。必ず再生の道は開ける。その意味ではとても夢のある仕事であり、夢の実現に向けて頑張っていきたい」と、佐渡谷社長が語る言葉にも熱がこもる。これからも全社員一丸となつて「世界に通じる加工屋」をめざし、技術を磨き続ける。

詳しくは、同社ホームページ：  
<http://www.tohbe.co.jp/>・電話・  
FAX:03・5755・6606  
Eメール:info\_tohbe@tohbe.co.jp  
にて。